

定例公安委員会の開催状況について

令和4年12月8日（木）に、第34回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 令和5年山形県警察運営の指針

令和5年山形県警察運営の指針について説明を受け、審議を行った。

委員のコメント

- 必要な項目がうまく組み込まれている。
- 交通関係では歩行者対策に加え自転車対策についても明記され、来年の成果が期待できる。
- これまでの県警の取組の良い点を踏襲しながら、ゼロベースで検討して時代に即した内容になっている。この指針に基づき来年の一層の活躍を期待する。

2 農業協同組合との「地域安全活動に関する覚書」締結について

農業協同組合との「地域安全活動に関する覚書」締結について報告があった。

委員のコメント

- J Aとの協力関係を今後も継続していく上で、農作物の盗難被害防止に向けた取組を強化してほしい。
- J Aとの連携により充実したインフラが構築された。今後の警察活動に有効に活用してほしい。

3 令和4年度山形県警察歯科医会研修会の開催について

令和4年11月20日（日）、山形県歯科医師会館において開催された「令和4年度山形県警察歯科医会研修会」について報告があった。

委員のコメント

- 多数の死体の検視については事前の訓練が大事である。いざ本番というときに各人が連携して動けるよう、今後も継続して開催してほしい。
- 歯科医師会に加え海上保安庁とも連携強化できるので、有事に備えた研修を継続してほしい。

4 「飲酒運転撲滅・冬の交通安全県民運動」の実施について

令和4年12月11日（日）から同月20日（火）までの間実施される「飲酒運転撲滅・冬の交通安全県民運動」について報告があった。

委員のコメント

- 運動が行われるということを広く県民に知らしめて、実効のある運動にしてほしい。
- ハイビームの積極的活用は有効である。主な取組を一つ一つ徹底し、成果が上がることを期待する。
- 県警の取組の中心である飲酒運転撲滅と交通安全ありがとう運動を徹底して事故防止に努めてほしい。